

# 黒ノリの色落ち緊急対策事業

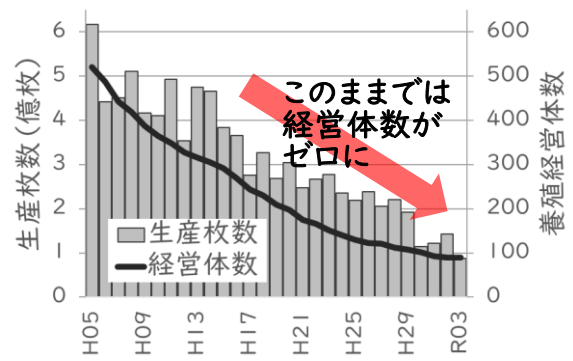
事業期間 R5~R7年度  
R6事業費 7,508千円 水産振興課

## 目的

色落ちノリの色調向上や有効利用方法の創出などの緊急対策に取り組み、黒ノリ養殖業の経営安定化を図るとともに、若者にとって魅力のある黒ノリ養殖業の復活により、人口減少対策につなげる。

## 現状と課題

- ・近年、黒ノリ漁期の後半に、漁場の栄養塩類不足に伴う黒ノリの「生育不良」「色落ち（色調の悪化）」被害が頻発。
- ・特に被害が深刻だった令和3年度漁期には、商品にならない色落ちノリが大量に発生し、生産枚数は史上最低の0.9億枚に減少。
- ・経営状況の悪化により、廃業を検討する養殖業者が出るなど、三重県における黒ノリ養殖史上、最大の危機を迎えていることから、緊急対策を打つ必要。



黒ノリ生産枚数と経営体数(三重県)

## 取組内容

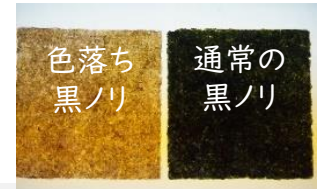
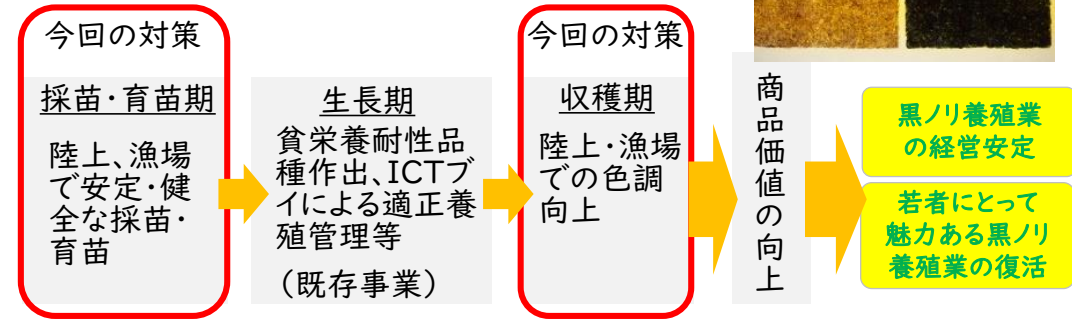
### 黒ノリの色落ち対策

#### 【緊急対策】

・色落ち被害が深刻な鈴鹿、伊勢、鳥羽地区において、養殖業者や県等が連携し、採苗・育苗期の生育不良対策と収穫期の色落ち対策として、陸上水槽や養殖漁場での施肥による、育苗促進、色落ち抑制・色調向上を実施。

<R5~7年>施肥を実施し、効果を把握

<R7年>最適な施肥の方法を提案



採苗・育苗から収穫まで一気通貫でサポート

## 期待される効果

緊急対策により、黒ノリの高品質化や高付加価値化を図ることで、黒ノリ養殖業の生産と経営の安定化とともに、雇用の創出および新規就業者の確保が促進され、漁村地域の人口増加につながる。